



本校は「考えるを、学ぶ。」をスローガンに、文武両道のもと学力と人間力を高め、社会に貢献する人財を育成する学校をめざしています。2023年は開校60周年、さらに未来に向けて進んでいきます。生徒と教職員が共に成長し続け、常に進化し続ける東洋大姫路のさまざまな取り組みを「TOYO NEWS」としてお届けします。

## 東洋大姫路高校 創立60周年記念式典を開催しました！

東洋大姫路高校は1963年（昭和38年）に開校し、2023年で創立60周年を迎えました。東京にある東洋大学の附属校として姫路の地に開校して以来、これまでに2万6,034人の卒業生を輩出しています。



9月26日（創立記念日）にアクリエひめじにて創立60周年記念式典を催し、在校生・保護者・教職員あわせて約1800人が節目を祝いました。

式典では、東洋大学理事長、校長、同窓会長の喜びのあいさつの後、本校の卒業生で、漫画家・放送作家・タレントとして多方面で活躍する星野ルネ氏による講演会を行いました。

また、8月にイングランドのリバプールで開催された2023年IBTF世界バトントワーリング選手権大会のスリーバトン女子ジュニアの部で優勝した2年の生徒によるバトン演技も披露され、会場は大きな拍手で包まれました。

同日、学校行事として芸術鑑賞会も実施し、桂 米團治さんをはじめ落語家3名を迎え、落語の楽しみ方を教わったり、本格的な噺を披露していただきました。3年生男子も落語体験をするなど、日本の伝統芸能を親しむ貴重な機会となりました。



## 2023年度 文化祭&体育祭

6月16日に行われた文化祭（東洋祭）、9月29日に行われた体育祭の、当日の様子をお伝えします。

### 東洋祭 今年のテーマは「未来へ 向けて 輝こう」

今年の文化祭では4年ぶりに保護者の参加を再開。高校3年生の模擬店では、たこ焼き、カレー、チョコバナナなど思い思いのメニューを振る舞いました。また、練習を積んできた舞台発表、屋外ステージでの演奏、ユニークな手作りの展示ブースなども多数あり、あちらこちらで笑顔が溢れ活気ある東洋祭となりました。



毎年恒例の、全クラス対抗のオリジナルクラスTシャツコンテスト、教室をつかったお化け屋敷など生徒たちが考え工夫を凝らした多彩な催しも実施。生徒はもちろん、教員、保護者も一緒に楽しく充実した時間を過ごすことができました。

### 秋晴れの体育祭

### クラス対抗で大盛り上がり

#### クラス対抗リレー、玉入れ、綱引き、大縄跳び…クラスの団結力で勝負！

東洋大姫路の体育祭はクラス対抗で得点を競います。1クラス16名でバトンをつなぐ絆リレー、学年で競う玉入れ、クラスの精鋭が出場するクラス対抗リレー、男女混合で力を合わせる綱引き、クラス全員が参加する大縄跳びの5競技。順位に応じた得点を獲得でき、全競技の総合得点で優勝クラスが決まるため、応援にも力が入り、クラス・学年の団結力が高まる大イベントです。今年は天気にも恵まれ、大いに盛り上がりました。

#### 校長先生も走った絆リレー

絆リレーの予選には、教員チームも参加しました。アンカーは校長先生。高校生のエネルギーある走りには追いつくことができず教員チームは予選敗退となりましたが、最後にゴールテープを切った校長先生には大きな拍手が送られました。

#### クラブ活動のユニフォームで激走！クラブ対抗リレー

体育祭の目玉競技のひとつが「クラブ対抗リレー」。学年やクラスの枠を超え、運動部に所属する俊足自慢の生徒たちが出場しました。男女とも優勝は陸上部、負けられない戦いに見事勝利しました。選手たちはクラブ活動の格好で走るため、まるで試合中のような野球部、ラケットをバトンがわりにするテニス部、真っ白な道着で走る柔道部や空手道部、そして、重い胴着と前が見にくい面姿で竹刀を持って走る剣道部員には、特に熱い声援が送られました。



クラブ対抗リレー（男子）の様子を360度動画でご覧いただけます（YouTube動画）▶



4月に発足したばかり  
「自然探究部」が積極的に活動中です！

東洋大姫路の16番目の文化部として2023年4月に発足したのが自然探究部です。自然探究部は、メダカの研究部門と海水部門に分かれて活動をはじめました。

海水部門では、海水から資源を取り出す方法やその利用方法を研究しており、工場見学や大学教授との連携など幅広い取り組みを行っています。

4月から、食塩の製造方法のひとつである「イオン交換膜法」という塩の取り出し方法の研究をスタート。実際に工場ではどのように塩が作られているのを見るために、赤穂にある企業に自分たちでアポイントを取り、見学に伺いました。また、イオン交換膜の開発企業の協力を得て、8月には何とか自作の電気透析槽が完成し、食塩、水酸化マグネシウムと思われる資源の取り出しと海水の濃縮、淡水化にも成功しました。次は成果を外部機関で発表することを目標にしています。



東洋大姫路生、地域の方々、東洋大学教授と大学生が  
一緒に持続可能な社会を考えるSDGsフェスティバル

テーマは「食品ロス・地産地消で持続可能な書写をつくらう」

9月30日(土)・10月1日(日)の2日間、本校にて、SDGsフェスティバルを開催しました。

食品ロスを減らして地域に貢献する「フードドライブ」についての講演会、地域の方々や大学教授、大学生を交えた意見交換会(参加者30名以上)のほか、本校の地域活性部(PROJECT TOYO)が田植えから携わっている田んぼの稲刈り体験も実施。書写地域の小中学生も体験に参加しました。

また、PROJECT TOYOの甘酒開発でお世話になった壺坂酒造さんの酒粕をつかった粕汁の試食会もあり、SDGsを身近に感じられる2日間でした。



地中海に浮かぶ世界遺産の島・マルタ島で海外語学研修実施

夏休みの海外語学研修として、7月23日(日)～8月6日(日)の15日間、高校1・2年生20名が、イタリア半島の南西に位置するマルタ共和国を訪れました。

マルタ島では、世界中から学生が集まる語学学校を拠点に、午前中は現地の学生とアクティビティに参加し、午後には英語の集中レッスンを受ける生活を送りました。

世界遺産の都市バレッタ散策では、伝統的な建造物を巡ったり、ライムストーン彫刻の体験をしたりして、現地の方との交流も深めていきました。海辺の街探索、海水プールや美しいベイでの海水浴、フェリーに乗ってコソ島やコミノ島を訪れるなど、生徒たちは、英語環境の中で毎日アクティブに過ごしました。

研修を終えるころには、耳が英語に慣れ、理解できる英語が増えるほど、ますます英語への学習意欲が高まった様子でした。伸びた英語力と語学学校の修了証、そして充実した思い出を胸に、全員元気に帰国しました。



世界各地からやってきたクラスメイトたちとも友達になり、まさに充実した日々

めざせ海外大学！  
海外指定校推薦制度  
導入！

今夏、本校は海外82の大学等の指定校推薦枠を獲得し、東洋大姫路から海外の大学へ進学するチャンスが大きく広がりました。

指定校の中には、トロント大学(カナダ)やシドニー大学(オーストラリア)、プリンストール大学(イギリス)、アリゾナ州立大学(アメリカ)、テイラーズ大学(マレーシア)など世界ランキング上位の大学も含まれます。将来は世界で活躍したい人はぜひ！！



入試説明会のお知らせ

10月より、入試説明会を実施しています。本年度は3回開催します。受験までに実際に本校の様子を見ることが出来る貴重な機会となりますので、本校の受験を検討中の方、入試対策を知りたい方は、ぜひご参加ください。

第1回の説明会では、学校説明、入試説明のほかに、生徒によるSコース・Tコースそれぞれの学校生活について紹介します。

第2回は、生徒から受験生への受験応援メッセージのほか、本校進路指導部長が、本校の進学指導・進路指導についての取り組みをお話しします。

第3回は、希望の進路を実現した生徒による発表を行います。受験勉強のコツや実体験などが皆さんの受験勉強のヒントや励みになることをめざし、心をこめて発表します。

少人数制学校見学会・個別相談会もあります

10月28日・11月4日・11月18日・11月25日の土曜日には、「少人数制学校見学会」を行います。短い時間ですが、20組程度の少人数で、授業見学、施設見学をして回ります。教員に質問がしやすいと好評の見学会です。

また、12月15日(金)の18時から姫路駅南すぐの「じばさんびる」にて入試個別相談会を、12月25日(月)10時30分からは本校にて個別相談会を実施します。ぜひお気軽にお越しください。

東洋大姫路 2024年度  
入試説明会・校舎見学会

【第1回】10/22(日)

【第2回】11/12(日)

【第3回】12/9(土)

10:00～12:00(9:30～受付開始)

《内容》

- 校長あいさつ・学校説明
- 生徒による発表
- 入試教科の過去問題解説
- 校舎見学ツアーなど

※状況により内容変更になる場合もあります。詳しくはホームページでご案内します

※参加はWebサイトから要予約。イベントの1ヶ月前より受付を開始します。詳しくはホームページの入試情報・学校説明会のページをご覧ください



学校法人 東洋大学  
東洋大学附属姫路高等学校

〒671-2201 姫路市書写1699番地  
TEL 079-266-2626 FAX 079-266-4590

東洋大姫路

検索